

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 22 年度 第 9 回常任理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 22 年 11 月 29 日 午後 6:35～午後 8:40
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 3 階会議室
- 3.理事総数 10 名
- 4.出席者数 5 名（書面表決書 1 名）  
出席者（佐藤文宏、保原幸夫、山西哲郎、宇佐美彰朗、高橋慎一 敬称略）  
書面表決書（岡田英孝 敬称略）  
補助職員（浦亮介、出口耕大 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回常任理事会（10 月 25 日開催分）議事録に関する件（報告）  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について（報告）  
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と高橋慎一氏が選出された。
- 第 3 号議案 「2010メルボルンマラソン」について（報告・審議）  
保原氏より IMG に提出する今年度の活動報告書、来年度の活動計画書および収支決算書の案について報告があり、審議を行った。
- 活動報告書、活動計画書
- ・広報ツールの作成、イベントでの宣伝活動、マラソン教室やランニングクラブでの宣伝活動の他、雑誌、各種ホームページ等での宣伝活動を報告。
  - ・日本からの参加状況の報告。  
合計 52 名（JSIE 申込者 39 名）
  - ・今年の問題点と来年への改善に関する提案。
  - ・上記を踏まえた活動計画の立案。
- 収支決算書
- ・最終的に約 10 万円の赤字決算になった。原因としては集客が最低目標の 50 人に達しなかったため、追加補助金 4000 ドルが貰えなかったことが大きい。
  - ・高橋氏よりオフィシャルツアー実施会社としては現地事務局費用 2 万円に加え、協賛金として 2 万円の提示があり、承認された。
- その他
- ・山西氏より、活動に対する評価が必要と提案があった。  
その結果を踏まえ、集客にこだわらず、活動を通して当法人の趣旨を達成することを必要なので、そのような観点で来年度計画を作成することを再確認した。

#### 第4号議案

「2011アラフラゲーム」、「アラフラクラブ」について（報告・審議）

保原氏より11月11日の幹事会の内容について報告があり、審議を行った。

##### ■大会本部（からの連絡）

- ・オーギー・フットボールについてはオープン種目として実施されることがほぼ決定。
- ・ネットボールは、世界選手権などと日程が重複してしまっているため、今回は見送りとなった。
- ・スカッシュが正式種目に復活した。

##### ■募集活動

- ・チラシができたので、手分けをして各競技団体等に説明して募集活動をするようになった。
- ・できるだけJSIEを通して申し込むように、エントリーの仕組みを大会本部に確認すると共に要望することになった。

#### 第5号議案

「2011市民ランナー交流セミナー」について（審議）

保原氏より準備の進捗状況について報告があり、今後の活動について審議を行った。

##### ■駅伝大会

- ・駅伝のチラシを作成して送付したので関係者に呼びかけて欲しい。  
但し、正式には12月1日に丸の内署で使用許可をとる必要があるので、申込みは12月2日以降となる。
- ・運営は「エアラン東京」にお願いし、エアラン東京には協賛会員になって貰うことになった。その関係で申込みはスポーツエントリーではなく、ランネットを通じて行うこととなった。
- ・11月発売のクリールに募集記事を掲載した。併せてクリールの樋口編集長のブログにも掲載して貰う予定である。
- ・タイトルはJSIEの企画らしく「国際交流駅伝大会」としたので、南蛮連合等を通じて在日外国人チームの参加を募集したいので協力をお願いしたい。
- ・定員は100チームとしているが、収支予算上の採算分岐点は50チーム程度である。  
赤字にならないように運営委託費は事後協議の余地を持たせてある。
- ・参加していただいた参加者の皆さんに、参加賞として、講師から東京マラソンの走り方などのパンフレットを配布してはどうかという意見が出て、賛同を得た。

##### ■セミナー

- ・明日（11月30日）に山西氏が帖佐氏と講演の内容等について打ち合わせる予定なのでその内容を踏まえてセミナーのチラシを作成する。
- ・講演に関しては指導者等参加して欲しい方には個別に案内を出すことにする。併せて、午前中の駅伝参加者にも参加を呼び掛けることにする。
- ・講演会後の懇親会の参加者募集はこの段階で行うことにする。
- ・懇親会はクオリティタイムで行うこととし、参加者を確認後準備を行うことにする。
- ・講演前に東京マラソンの直前クリニックを山西氏が担当して行う事になった。

第6号議案 その他

■ホノルルでの事業について

- ・ホノルルマラソンの際の、駅伝、パーティーは今年も海外旅行開発が主催でJSIEは協力という形でお願いしたいとの要望が高橋氏よりあり、承認された。
- ・高橋氏が具体案を作成し、理事に連絡することとし、山西氏が協力して実施することになった。

■会員移動について

- ・野口氏より、10月31日付けで退会希望があった。
- ・北海道新聞の黒田氏より、広報担当での協力という形で入会希望があった。

■年会費について

- ・保原氏より、その後会員からの納入はまったくないので、再度納入依頼の手紙を出すことにしたい旨話があった。

■次回常任理事会について

次回の常任理事会は、12月20日（月）に開催する。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時40分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成22年11月29日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤文宏



議事録署名人

宇佐美彰朗



議事録署名人

高橋慎一

